

(お知らせ)

定期検査中の柏崎刈羽原子力発電所7号機における
第6給水加熱器A号機からの異物の回収について

平成17年4月20日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

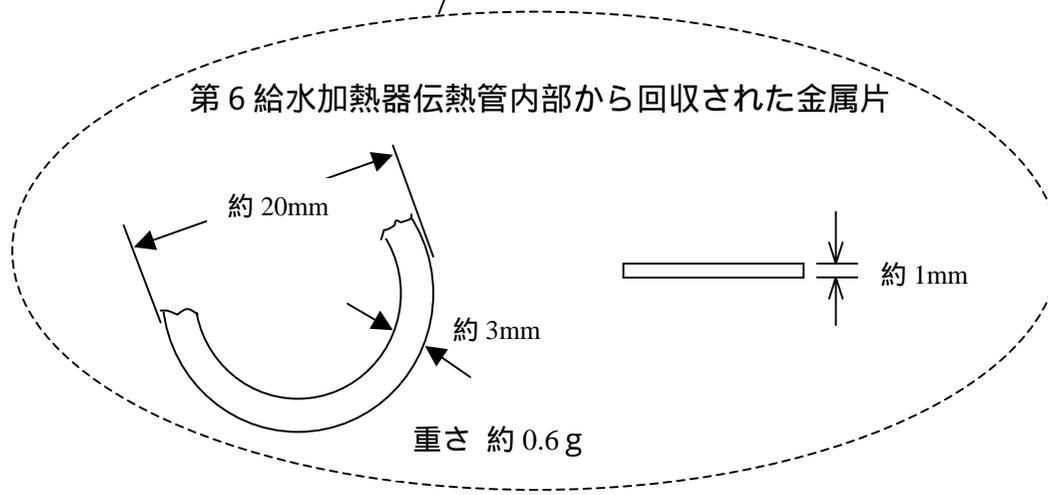
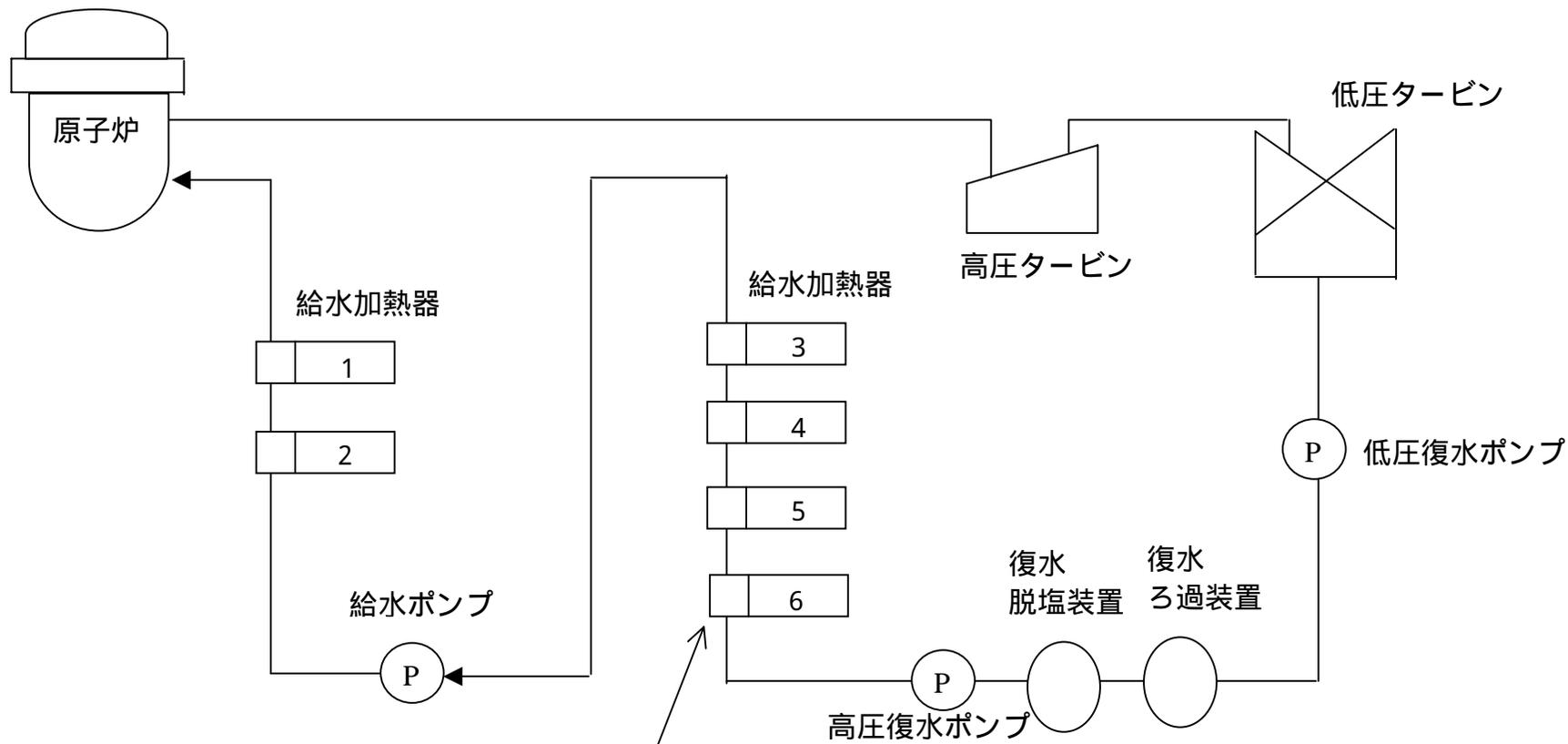
当所7号機(改良型沸騰水型、定格出力135万6千キロワット)は平成17年3月1日から第6回定期検査を実施中ですが、4月15日、第6給水加熱器* A号機の伝熱管内の点検を行っていたところ、同管内にリング状の小片を確認、本日、当該小片(直径約20ミリメートル、重さ約0.6グラムの金属片)を回収いたしました。

今後、調査を実施することといたします。

以上

* : 給水加熱器

復水器で蒸気は水に戻され、その水を徐々に昇温する設備が給水加熱器である。
当該7号機は、復水器から原子炉の間に6段の給水加熱器が設けられており、今回金属片が回収されたのは、最も復水器側に近い給水加熱器内である。



系統概略図